

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
生化学検査学特論	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	小丸 圭一
授 業 概 要					
臨床検査技師に必要な生化学的分析の理論と実際を修得し、結果の解釈と評価について学習する。					
到 達 目 標					
生化学的検査および免疫学的検査の知識と代表的な検査方法について説明できる。					
実務経験のある教員					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	生化学分析の分析法				小丸 圭一
2	放射性同位元素を用いた検査				
3	糖質の測定法と臨床的意義				
4	脂質の測定法と臨床的意義				
5	無機質の測定法と臨床的意義				
6	タンパク質の測定法と臨床的意義				
7	非タンパク性窒素の測定法と臨床的意義				
8	酵素の基礎				
9	酵素の測定法と臨床的意義				
10	ホルモンの測定法と臨床的意義				
11	ビタミンの測定法と臨床的意義				
12	薬物及び毒物				
13	疾患マーカー				
14	各種機能検査				
15	総合演習				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家試験の既出題問題を中心に講義を行う。 ・ 予習及び復習で理解を深めること。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験は3回実施し、その平均点で評価する。 ・ 試験は臨床検査技師国家試験出題基準（厚生労働省医政局医事課）に準ずる問題200題とし、その得点率により評価する。 					
先 修 科 目					
基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目					
教科書、参考書					
[教科書] 最新臨床検査学講座 臨床化学検査学 戸塚 実 他 医歯薬出版 [参考書] シンプル生化学 改訂第7版 林 典夫 他 南江堂 臨床検査法提要 改訂第35版 金原出版					